



小田原市立下中幼稚園  
令和7年7月17日  
担任 平見 明子

## クラスだよ

先日は、しもなか元気いっぱい夏まつりへのご参加、ありがとうございました。子どもたちの遊びの世界はいかがでしたか？

夏まつり当日まで、年少児は『友達や教師と一緒に遊ぶ楽しさを感じてほしい』年長児は、『友達と一緒に、相談したり協力したりしながら遊びを進めてほしい』という願いをもち、遊びの様子を見守ったり援助したりしてきました。

夏まつり当日につながる、入園・進級からこれまでの様子をまとめましたので、ご覧ください。

### 年長さんのまわっこしながら…

4月に入園し、新生活がスタートしたさくら組さん。人数は1名でしたが、7名の年長さんに優しく受け入れてもらい、少しずつ園生活に慣れてきました。

年少さんにとっては、初めての環境、初めての事だらけで、「分かんない！」となってしまうこともありましたが、「ちょっと難しいな。」と思ったら、「手伝ってください。と、先生に言うんだよ。」と伝えると、少しずつ自分の気持ちを伝えられるようになりました。それを見た年長さんが、荷物を持ってくれたり、身支度の仕方を教えてくれたり……。本当に優しい年長さんです。そんな年長さんに甘えながら、年少さんもしっかり成長しています♡



安定して過ごせるようになったことで、好きな遊びを自分で見つけ、製作をしたりごっこ遊びを楽しんだりするようになりました。年長さんの動物づくりの見様見真似でハスキー犬をつくったり、綿菓子屋さんになったり、忙しい日々でした。お客さんとのやりとりはとても上手！夏まつり当日も水中眼鏡をかけ、張り切って綿菓子屋さんとラーメン屋さんのアルバイトをしてくれましたね。

### 遊びを振り返り、相談しながら…

昨年1年間の経験を積み重ねてきたつき組さん。お兄さん、お姉さんとしての生活が始まり、始めは「どうやって伝えたらいいのだろう？」と、戸惑いもありましたが、一緒に生活する中で、徐々に年少さんの様子を受け入れ、見守りながら関わる姿が見られるようになりました。また、こいのぼり協同製作やなかよし会を経て、話し合ったり協力したりして活動を進めていく姿が見られるようになりました。



4月に「電車をつくりたい！」といったKくんの提案から始まった電車づくりの遊び。「僕も！」「私も！」と、山手線や新幹線、ロマンスカーなどいろいろな種類の電車が出来上がりました。遊びの振り返りで、「電車は駅に止まるよね。」と意見が出て、国府津駅、小田原駅、動物園駅ができると、更に動

物づくりが始まり、トラ、パンダ、キリン、ペンギン、ブタ、ゾウ、その餌とサファリバスができました。それぞれの動物は自分たちの体程大きく、1人ではつくれません。トラチーム、ペンギンチームなどに分かれ、「目はどんな形？何でつくろうか？」と、相談しながらつくっていきました。特にペンギンづくりは、新聞紙で形をつくって絵具が塗れるように張り紙をして…長い期間を掛けて完成し、つくり終えたときには、「できた〜！！」と達成感でいっぱいでした。名前や年齢、得意なこともそれぞれ違い、個性あるかわいいペンギンが出来ました。夏まつり当日は、4月からの積み重ねの成果を見ていただけたのではないのでしょうか。



### みんなで協力した七夕会☆

七夕会では、子どもたちから出てきたアイデアと教師が出したアイデアの中から、踊り、歌、ペープサート劇をやることになりました。初めはペープサートを持って、遊ぶことから始め、次にセリフを決めました。「織姫はどんな気持ちだったのかな？」「彦星さんに会ってみたい気持ち。」神様は、「だめじゃないか！」って怒ったと思う。など、少しずつ意見が出てくるようになりました。

徐々に衝立の後ろから“お客さんに見せる”ことを意識できるように声を掛けていきました。1年生の『大きなかぶ』の音読劇を見せてもらったことをきっかけに、自分たちも「やってみたい！」という意欲が高まっていきました。「1年生小さな声だった？」と聞くと、「ううん。大きな声だった！」と、自分たちでも大きな声を出そうという意識がもてるようになっていきました。

本番は、4組のようちえん DE 遊ぼうの子どもたちと保護者がお客様になってくれました。「緊張して小さな声になってしまうかな？」という担任の心配は無用でした。いつも以上に、大きな声で、堂々と声を出すことができていました。終わった後の子どもたちの表情からは、やりきった満足感、達成感を得ているように感じられました。(本当は保護者の皆様にも見せたかったのですが、写真でしか伝えられず、ごめんなさい。)



第2学期以降も、年少さんはたくさんの初めてに出会っていくと思いますが、友達や教師と一緒にいろいろな“楽しい”経験を積み重ねていってほしいと思います。年長さんは、できる事がより一層増え自信をもって新しいことにもチャレンジし、充実した園生活を送ってほしいと思っています。

子どもたちの力を信じ、お家の方と一緒に、職員全体でできる限りのサポートをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、明日から長い夏休みに入ります。夏休みでしかできない体験、遊び、お家の人の手伝いなどがあるかと思いますが、ぜひご家族で相談し、充実した夏休みを過ごしてください☆

9月に元気な子どもたちと会えるのを楽しみにしています。

